

1 1月16日（月）朝礼にて 教頭講話

今日は、校長先生が出張で出かけて見えますので、私の方から少し、お話をしたいと思います。

今、たくさんの表彰状をお渡ししました。体育館が使えない中、体育館で活動している部がたくさんの表彰状を取ってきてくれました。また、他の部や活動でも素晴らしい結果を出してくれました。校長先生も大変喜んでみえました。

さて、みなさんはあまり知らないと思いますが、先生は体育が専門です。そして、中学校、高校、大学とバレーボールを行ってきました。先生は、土曜日、男子のバレー部の県大会の応援に行ってきました。弥富中学校のバレー一部は技術的には相手より上だったのですが、結果としては残念な結果に終わってしまいました。力があっても勝負事は勝てないことがあります。先生が見ている弥中の子は精神的な面が強くないなと思いました。

先生は、試合でピンチになった時、つらい練習を乗り越えてきた自分を信じ、仲間達を信頼しようと思いました。そして苦しい時には声を出しました。チーム全員で声を出しました。そして、力を100%出せるように頑張ってきました。弥富中学校の皆さんは、どの部も一生懸命やっていると思います。それでも、試合で100%の力を出すのは難しいです。ただ、自分達でやっているという意識を持ってやってほしいと思います。「声を出さないかんがや」と先生に言われてやるのではなく、自分自身や仲間を励ますように声を出せるようになると100%力を出せるようになります。

3年生はこれから受験にむかっていきます。しかし、そんなときでも力が100%発揮できるとは限りません。ただ、100%出せる自分になるためにトレーニングが必要です。まず努力をして、努力した自分自身を信じて、それぞれの壁を乗り越えて行ってほしいと思います。